

H28形質転換植物デザイン研究拠点 共同利用・共同研究課題一覧(全43件)

	代表研究者	代表研究者所属	研究課題名	課題番号
1	多田 雄一	東京工科大学応用生物学部	水素水処理が植物の形態・生理・生産に与える影響の分子生物学的解析	16基礎B1-1
2	花田 耕介	国立大学法人九州工業大学	植物ホルモンのシグナル伝達を阻害するペプチド性遺伝子の機能解析	16基礎A1-2
3	松下 智直	国立大学法人九州大学 大学院農学研究院	光呼吸に必須の役割を担うグリセリン酸キナーゼの新奇相互作用因子の探索	16基礎A2-3
4	伊藤 秀臣	国立大学法人北海道大学 大学院理学研究院	環境ストレス活性型トランスポゾンを用いたストレス耐性植物の作出	16基礎A3-4
5	武宮 淳史	山口大学大学院創成科学研究科	光シグナル伝達の改変による植物の成長制御	16基礎A2-5
6	久保山 勉	国立大学法人茨城大学農学部	アサガオの開花関連遺伝子の単離と解析	16基礎A4-6
7	多田 安臣	国立大学法人名古屋大学 遺伝子実験施設	機械刺激依存性イオンチャンネルを介した新奇植物免疫機構の解析	16基礎A3-7
8	古本 強	龍谷大学農学部	低温シグナル伝達とユビキチンリガーゼBIGの関与を検証する	16基礎A2-8
9	關 光	国立大学法人大阪大学大学院 工学研究科生命先端工学専攻細胞工学領域	脂質代謝改変により耐病性を向上させたナス科植物の作出	16実験A1-9
10	清末 知宏	学習院大学理学部生命科学科	シロイヌナズナ変異型花成抑制遺伝子のマイクロトムへの導入	16実験A1-10
11	藤田 泰成	国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター	トマトにおけるABA/ストレスシグナル伝達機構の解明	16実験A3-11
12	梅原 三貴久	東洋大学生命科学部 応用生物科学科	マイクロトムのカーラクトン酸化酵素欠損変異系統の探索	16実験A1-12
13	太治 輝昭	東京農業大学 バイオサイエンス学科	高温耐性付与遺伝子導入トマトの解析	16実験B1-13
14	溝口 剛	国際基督教大学	トマト概日時計の分子機構の解析および時計機構改変によるトマト分子育種	16実験A1-14
15	伊藤 瑛海	国際基督教大学	マイクロトム (<i>Lycopersicon esculentum</i>) におけるRAB GTPaseの網羅的機能解析	16実験A1-15
16	早間 良輔	国際基督教大学	アンチフロリゲンによるトマトの花成・結実期をコントロールする遺伝的機構の解明	16実験A1-16
17	西村 泰介	国立大学法人長岡技術科学大学	トマト・エピジェネティック組換え自殖系統群の確立と解析	16実験A1-17
18	木下 俊則	国立大学法人名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所	ナス科植物の細胞膜プロトンポンプ形質転換体の表現型解析	16実験A2-18
19	児玉 豊	国立大学法人宇都宮大学 バイオサイエンス教育研究センター	植物の形質転換に影響する未知要因の同定と制御	16形技A5-19
20	権藤 崇裕	国立大学法人宮崎大学フロンティア科学 実験総合センター	大型バイオエネルギー作物における効率的な遺伝子組換え技術の確立	16形技A2-20
21	藤原 義博	株式会社プリバンテック	植物を用いたウイルス様粒子 (VLP)ワクチンとアジュバンド生産の研究	16形技B1-21
22	秋田 求	近畿大学生物理工学部	C3-C4型光合成転換植物 <i>Eleocharis vivipara</i> のC3型/C4型特異的遺伝子の解析	16形技A1-22

23	永井 健治	国立大学法人大阪大学産業科学研究所	発光システムの植物への導入	16形技A1-23
24	園木 和典	国立大学法人弘前大学農学生命科学部	木本植物におけるセルロース結合ドメイン融合型ラッカーゼの発現と評価	16形技A2-24
25	明石 欣也	国立大学法人鳥取大学 農学部生物資源環境学科	バイオ燃料植物ジャトロファの乾燥冷害耐性品種の開発	16形技A2-25
26	高橋 宏和	国立大学法人名古屋大学 大学院生命農学研究科	ダイズ二次通気組織で高発現するルペオール合成酵素の機能解析	16形技A1-26
27	田茂井 政宏	近畿大学農学部	二酸化炭素固定能力を強化した植物の実用利用開発	16形植A4-27
28	坂本 悠	長崎県農林技術開発センター	バレイショ近縁種からの環境ストレス耐性形質導入	16形植A1-28
29	河岡 明義	日本製紙株式会社 アグリ・バイオ研究所	耐冷性遺伝子組換えユーカリの隔離ほ場栽培試験	16形植A7-29
30	根岸 直希	日本製紙株式会社 アグリ・バイオ研究所	耐塩性ユーカリの特定網室での栽培試験	16形植A5-30
31	山田 晃世	国立大学法人東京農工大学	環境ストレス耐性遺伝子組換えイモ類の作出と特定網室評価	16形植A1-31
32	田岡 健一郎	横浜国立大学木原生物学研究所 植物遺伝資源科学部門	フロリゲンによるジャガイモ塊茎形成制御の分子機構の解析	16形植A1-32
33	中野 雄司	国立研究開発法人理化学研究所 環境資源科学研究センター 機能開発研究グループ	ブラシノステロイド情報伝達遺伝子群によるサトウキビ・トマトへの有用形質の導入	16形植A1-33
34	梅田 正明	国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学	バイオマス増産技術開発に向けたポプラ倍数体のほ場栽培試験	16形植B1-34
35	柳川 拓志	BASFジャパン株式会社 農薬事業部開発登録部	第一種使用申請に向けた遺伝子組換えナタネの隔離ほ場での栽培試験	16リスクB1-35
36	江花 薫子	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	遺伝子組換えダイズの導入遺伝子環境拡散リスク評価モデルの精緻化	16リスクA4-再-36
37	小沢 憲二郎	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	カラシナへの環境適応度に関連する遺伝子の探索と評価	16リスクA2-再-37
38	房 相佑	国立大学法人宇都宮大学農学部	遺伝子組換えナタネのアブラナ科栽培4種への遺伝子拡散リスク評価	16リスクA1-38
39	間 竜太郎	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 花き研究所	遺伝子組換え青色キクの実用化に向けた生物多様性影響評価における形質転換植物評価技術に関する研究	16リスクA4-39
40	四方 雅仁	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	遺伝子組換え作物、遺伝子組換えカイコ、ゲノム編集に関する情報提供と効果的なコミュニケーション方法の検討	16情報C1-40
41	佐々 義子	特定非営利活動法人 くらしとバイオプラザ21	遺伝子組換え技術啓発資料の作成・普及	16情報C2-41
42	石田 喬志	熊本大学 自然科学研究科	CRISPR/Cas9法によって作成された低分子ペプチド変異体における環境ストレス応答の研究	16基礎A1-九-42
43	河本 晃一	株式会社 日本農林社	遺伝子組換え植物を用いた新規耐病性品種の作出	16実験B1-再-43